



SDGs

未来都市

とよた

令和6年10月17日
未来都市推進課

豊田市認証



SDGs Certification

第4回 申請事務説明会

はじめに

本件担当

企画政策部 未来都市推進課 SDGs推進担当

役割：豊田市におけるSDGs推進施策の統括

「SDGs未来都市計画」策定・管理

「とよたSDGsパートナー」事務局 等

本日の説明内容

- ①制度概要について…… 10分程度
- ②申請要件について… 5分程度
- ③申請事務について…… 20分程度
- ④質疑応答…………… 10分程度

ミライのフットー
つくろう



SDGs

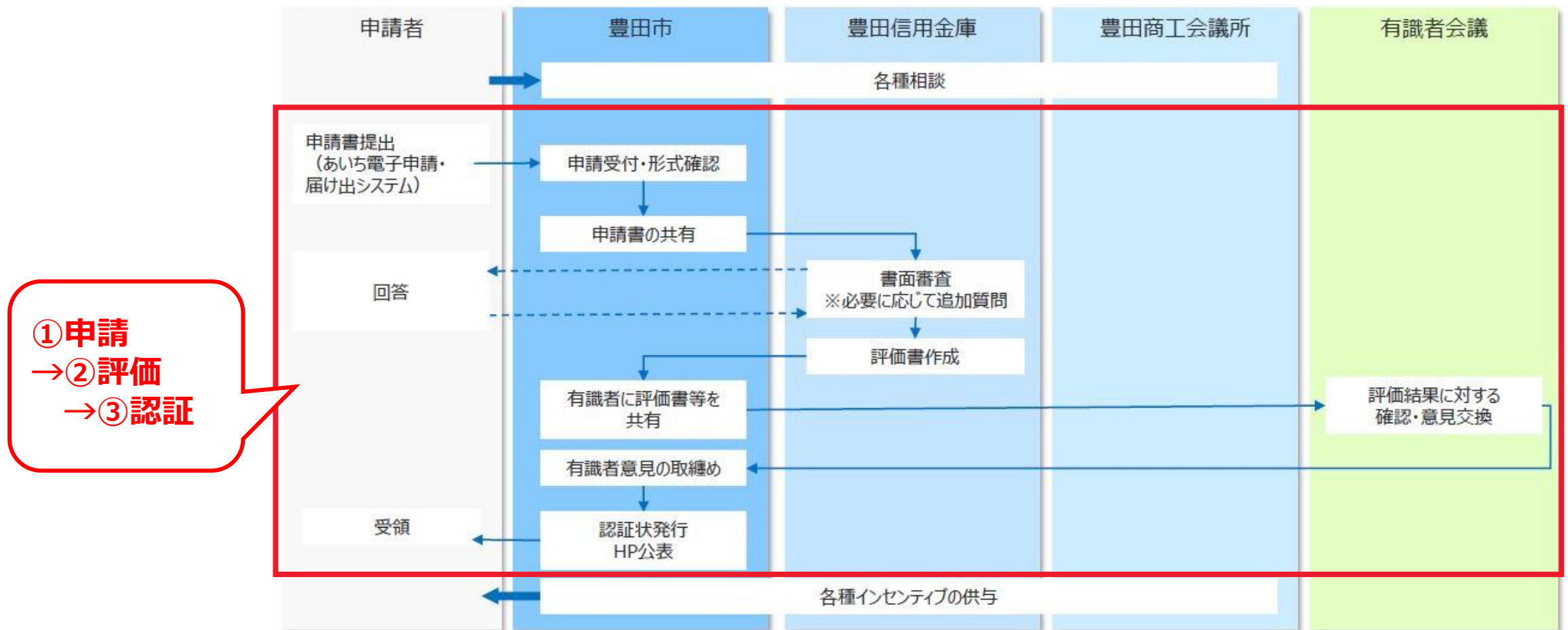
未来都市

とよた

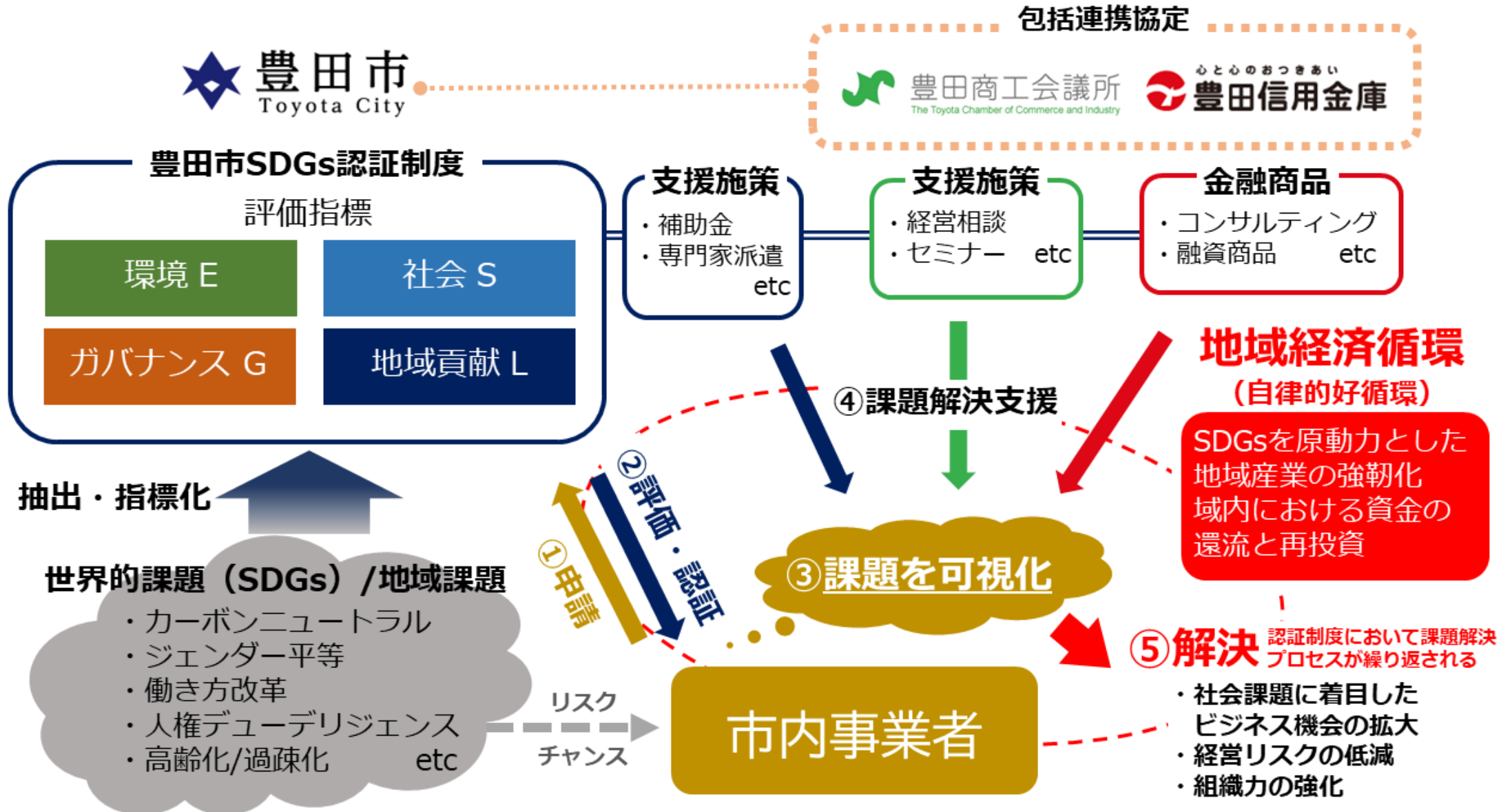
①制度概要について

制度概要

豊田市が、事業者のSDGsに関する取組内容を評価し、その取組レベルに応じて3段階の認証を与える制度



制度の狙い



評価指標について

分野： 4分野（環境、社会、ガバナンス、地域貢献）
回答方法： チェック＋自由記述の併用
評価項目： チェック項目：約80個、記述項目：約30個
配点： チェック項目・記述項目：約100点ずつ
= 合計約200点満点における得点率で判断

【環境（E）分野】

- ・ 脱炭素への取組
- ・ 環境マネジメント体制の構築
- ・ 生物多様性への配慮 など

【社会（S）分野】

- ・ 多様な働き方の推進
- ・ 労働安全/健康経営の取組
- ・ 女性活躍の推進 など

【ガバナンス（G）分野】

- ・ SDGs推進体制
- ・ 法令順守への取組
- ・ 情報セキュリティへの取組 など

【地域貢献（L）分野】

- ・ 市内雇用への貢献
- ・ 市施策への協力
- ・ 地域コミュニティへの配慮 など

評価指標について

「ゴールド」 得点率80%以上かつ4分野の最低得点率が60%以上
「シルバー」 得点率60%以上かつ4分野の最低得点率が30%以上
「ブロンズ」 得点率30%以上かつ4分野の最低得点率が10%以上

シルバー以上の認証取得難易度はかなり高い

= 「持続可能な経営への変化」が制度目的

➡全申請者に「評価書」を送付、
認証取得者以外の取組も支援



制度への参加メリット：認証事業者への特典

認証取得後に利用可能な特典（今後拡大予定）

種類	認証特典	必要な認証
補助金	「カーボンニュートラル省エネ生産設備導入促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】 1/3→1/2 【上限額】 3,000万円→4,500万円 ※製造業限定	シルバー以上
	「カーボンニュートラル創エネ促進補助金」における補助率・補助上限額の上乗せ 【補助率】 1/2→2/3 【上限額】 3,000万円→4,000万円 ※製造業限定	
	「中小企業経営力高度化事業補助金（人材育成、人材確保）」における補助上限額の上乗せ 【上限額】 20万円→40万円	
	「信用保証料補助制度（振・振小、マルトヨ）」における補助率の上乗せ 【補助率】 75%→100%	ブロンズ以上
PR	認証の種類に応じたロゴの無償使用	ブロンズ以上
	認証取得事業者の事例集への掲載	
	市のSDGsの取組等を紹介するウェブサイトにおいて認証取得事業者としてPR	
	「とよたビジネスフェア」において認証取得事業者としてPR	
	高校生向けキャリア教育事業や企業説明会等への参加機会の提供	
人材育成	市が開催するセミナー「とよたキャリアカレッジ」等への参加費の減免	ブロンズ以上
	講座「SDGs 中核人材育成プログラム」における受講料の減免	
その他	総合評価落札方式における入札加点	ブロンズ以上

②申請要件について

認証と申請にあたっての要件について

第3回申請受付から、

「働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度」
で確認完了通知を受けていることを**認証の要件**としました。

申請時点において

「働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度」
での**「セルフチェック」**→**「確認・公表申請」**を実施いただく
必要があります。

事務局では認証事業者の学生向け・求職者向けPRに取り組みたい考えです。
そこで、「労働環境」について一定の取組を求めることとしました。

働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度概要

事業所が法令で定められた**雇用管理の状況**と**魅力や強み**をセルフチェック（自己点検）し、一定の基準を満たす場合、市に申請することにより「働きやすい職場づくり推進事業所」として確認・公表するもの

申請内容が一定基準に達すると取組内容等が「とよた産業ナビ」に掲載されます！



取組状況を公表することで社外PRにつながります！

申請要件

【確認・公表情報】様式

「1. 法令遵守度」の全ての項目に該当すること

1. 法令遵守度	
①就業規則等の整備、周知【最終改定日：令和 年 月 日】	☐ 法定基準達成
②適切な雇用管理	☐ 法定基準達成
③育児や介護などとの両立支援	☐ 法定基準達成
④労働時間の把握、残業時間抑制	☐ 法定基準達成
⑤有給休暇の付与・取得管理	☐ 法定基準達成
⑥心身の健康の維持・増進	☐ 法定基準達成
⑦ハラスメント防止対策	☐ 法定基準達成
⑧一般事業主行動計画の策定・届出・公表、情報公開	☐ 策定・公開
※従業員 100 人以下の事業所は努力義務	☐ 未策定・未公開
⑨過去 3 年以内に労働関係法令等の重大な違反がないこと	☐ 法定基準達成

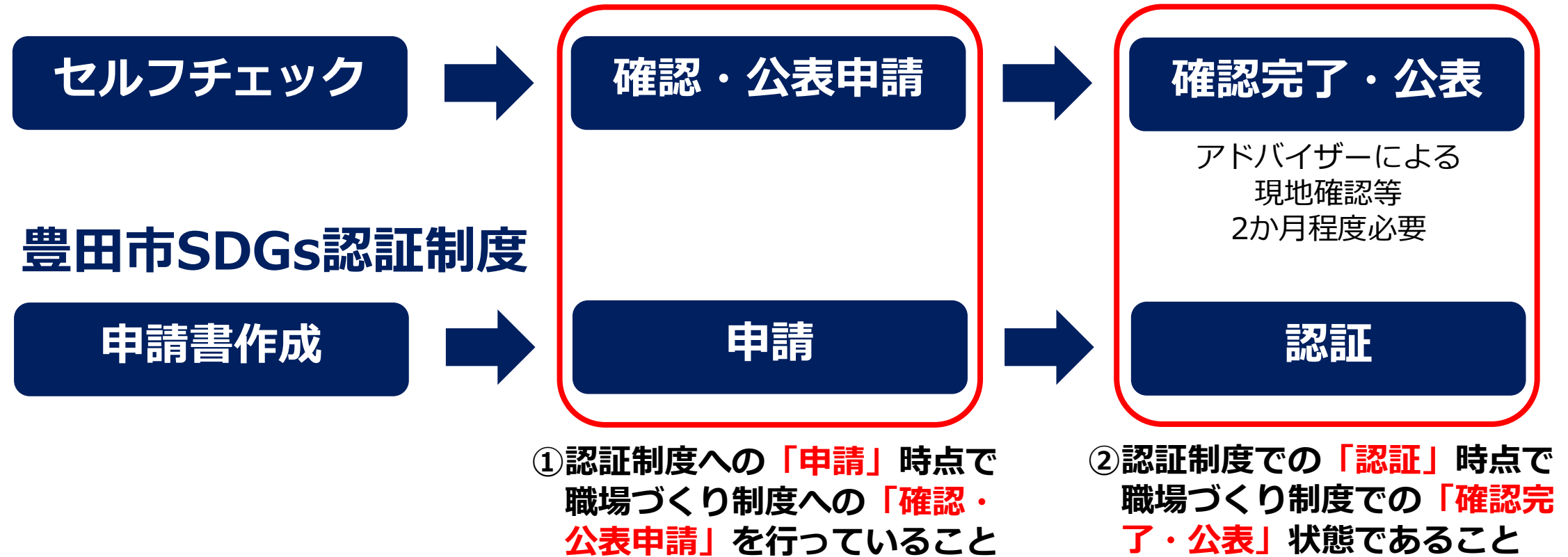
申請要件

「２．魅力度」において「あり」の項目が４つ以上あること。

2. 魅力度	
①従業員の意見やニーズの把握とフィードバック 1 回/年以上のアンケート等の実施と結果のフィードバック 人事考課、雇用契約更新時以外の定期的な面談	あり なし
②多様な働き方 働く時間に関する制度（フレックスタイム制、時差出勤など） 働く場所に関する制度（在宅勤務をはじめテレワーク） 多様な正社員制度（短時間、地域限定など）	あり なし
③雇用転換、再雇用	あり なし
④育児・介護休業制度など両立支援の拡充	あり なし
⑤人材育成、キャリアパス	あり なし
⑥人事考課（制度、仕組みが明確化されていること）	あり なし
⑦福利厚生への拡充	あり なし
⑧心身の健康の維持・増進	あり なし
⑨多様な人材の採用、活躍できる環境づくり	あり なし
⑩副業/兼業、本業以外のキャリア形成支援	あり なし
⑪その他 (就業環境や雇用管理向上に関する国、県の認証取得、登録、表彰)	あり なし

認証と申請にあたっての要件について

働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度



働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度については
豊田市産業労働課までお問い合わせください

③申請事務について

申請の流れ

- ① 豊田市HP「豊田市SDGs認証制度 第4回申請受付」
より申請書様式をダウンロード

<https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html>

- ② 申請書記入

※ダウンロードしたエクセルファイルを直接編集すること。

- ③ あいち電子申請・届出システムから申請書をアップロード

https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyota-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=106458

申請受付：10月23日 午前9:00 ～ 12月24日 午後5:00

※根拠資料・別紙等の添付はできません。

申請書の構成

申請書（エクセル）は3つのシートから構成

▶	様式1号（基本情報）	様式2号（認証チェックシート）	様式3号（今後の重点目標）
---	------------	-----------------	---------------

様式1号（基本情報）

- 申請者概要
所在地、業種、規模 等
- 確認事項

様式2号 （認証チェックシート）

- 現状の取組
E・S・G・Lの4分野から
現状の取組を整理

様式3号 （今後の重点目標）

- 取組むゴール
- 今後の取組
3項目まで、評価指標に関連
する今後の取組方針を記載

3シートすべてに記入する必要あり

審査対象は原則として「認証チェックシート」

一部申請について「今後の重点目標」も評価対象

申請書（基本情報）の記載

豊田市SDGs認証 申請書				
提出日				第4回様式
宣言：私たちは、豊田市SDGs認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、取組を向上しています。認証を取得した場合、認証事業者として、今回記載した内容をはじめとする先進的な取組をさらに進めます。				
■ 申請者の概要				
フリガナ	申請書様式は各受付回ごとに異なっています。			
申請者名	各様式右上に受付回を表示しています。			
（法人名又は	今回は、「第4回様式」としてある様式を使用してくだ			
フリガナ	さい。			
代表者役職・氏名				
業種	(総務省の日本標準産業分類を旨に選択してください)			

申請書（基本情報）の記載

申請者は基本的に事業者（会社全体）として申請
※担当者の氏名ではありません

市外に本社がある場合の申請

- ・市外本社の事業者である場合は豊田市内の**事業所名**で申請
- ・事業所単位で申請した場合は、**基本的にその事業所の取組のみで申請書を作成**

ただし、企業理念や全社単位認証、本社で行っていることでそもそも支店等事業所に権限がないこと、全社的な取組で支店等の事業所業務に影響があることについては、本社の取組や全社単位の取組も記載可能。

- ・市内に複数の事業所を持つ場合は複数事業所をまとめて1件の申請としてください。

豊田市SDGs認証 申請書			
提出日			第4回様式
宣言：私たちは、豊田市SDGs認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。認証を取得した場合、認証事業者として、今回記載した内容をはじめとする先進的な取組をさらに進めていきます。			
■ 申請者の概要			
フリガナ			
申請者名			
(法人名又は屋号等)			
フリガナ			
代表者役職・氏名			
業種	(総務省の日本標準産業分類を基に選択してください)		
主な事業内容			
会社規模	該当する規模をお選びください。該当するものがない場合記載してください。		
従業員数			
資本金			
所在地（本社）	〒	-	

市内に本社がある場合：「●●株式会社」
本社は市外だが市内に事業所がある場合：

「●●株式会社 豊田支社」

申請書（基本情報）の記載

全ての確認事項に同意いただく必要があります。

虚偽申請があった場合申請取消の可能性有
※補助金の上乗せを利用していた場合は
上乗せ分は返還

認証を取得した場合、申請内容等を公開する可能性有

申請内容は匿名化を行った上で研究機関に
情報提供を行う可能性有

認証を取得した場合、積極的な情報をお願いいたします。

■ 確認事項（※全てに✓がつくことが申請条件となります。）

- | | |
|--------------------------|---|
| ☐ | 本制度は申請者による自己申告に基づいて判断するものであり、この適否の判断根拠となった取組が実際に行われていることの説明責任は申請者が負うことを承諾します。 |
| ☐ | 申請の内容に虚偽記載があった場合は、認証が取り消される可能性があることを承諾します。 |
| ☐ | 「豊田市働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度」における確認完了通知を受けました。／現在確認申請中であり、確認完了を受ける見込みです（確認完了に至らなかった場合、認証を受けられないことを承諾します。）。 |
| ☐ | 法人市民税等の滞納はありません。 |
| ☐ | 過去5年間に、重大悪質な事案で法令等に違反し、処分等を受けたことはありません。また、各種法令等に適合するとともに、法令等で定める義務規定を満たしています。 |
| ☐ | 暴力団等の反社会的勢力に所属せず、これらのものと関係を有していません。 |
| ☐ | 申請書の記載内容に相違がなく、認証を取得した場合に限り、企業の名称及び本申請書、取組実績等を市のHP等で公表、SDGs関連事業等で活用することに同意します。 |
| ☐ | 申請書の記載内容は、匿名化処理を行った上で研究機関（大学等）や行政機関（国・県等）に情報提供を行う場合があることに同意します。 |
| ☐ | 認証を取得した場合、認証を取得した事実やSDGsに関する自社の取組をホームページ・SNS等において広く発信することで、地域におけるSDGs達成に向けて積極的に寄与することに同意します。 |

申請書（認証チェックシート）の記載

豊田市SDGs認証 認証チェックシート

豊田市の以下の制度のうち、表彰実績がある／参加しているものがありましたら、表彰を受けた年／参加した年をご記入ください。（複数回表彰実績がある場合は、直近の実績をご記入ください。）

- ・豊田市はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰
※表彰による自動配点
- ・豊田市脱炭素スクール

【受賞の種類（チェック）】 ☐ 大賞 ☐ 優秀賞 ☐ イキイキ賞 ☐ ベストフォーカス賞 表彰を受けた年： 】 ※令和3年度～令和6年度の実績に限る
【 ☐ 希望する 】（自動配点を希望された場合、S1-S5のチェック／記述は一切不要となる代わりに、一定の想定点数が付与されます）
【 ☐ 修了実績がある / 修了した年： 】

各評価項目について、実施している項目があればチェック
チェックを付けた取組について、具体的な取組内容やその
※複数の取組を実施している場合は、文字数制限の範囲内
※【取組の成果】については、取組前と比べて改善した各種指

市の関連事業による加点
※イキイキ事業所表彰受賞事業者はS-1～S5について
自動配点の選択が可能（配点率は非公表）

果になります。（【取得している認証】【取組の成果】など）
さん。

ID	分類	大項目	*記載してある取組にチェックしてください（複数選択可）。		*チェックを付けた取組の内、特に注力している／言及したい項目について、貴社の取組やその実績などを具体的に お書きください。（原則として300文字以内、URLの記載を要する欄のみ500文字以内）	関連するSDGsの目標・ターゲット	
E-1	環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の事業活動に伴う環境負荷を低減するためのマネジメント体制を構築している。	☐	継続的に環境面の活動を改善するための環境マネジメント体制を構築している。	【取得している認証がある場合】 認証名／取得年月：	6.3, 7.2, 7.3, 8.4, 11.6, 12.2, 12.4, 12.5, 12.6, 13.2, 14.1, 14.3, 15.1, 15.2	 
		●自社の環境への取組を開示している。	☐	「ISO14001」、「エコアクション21」、「KES（環境マネジメントスタンダード）」など、環境マネジメントシステムに関する認証を取得している。	【取組を公開している媒体がある場合】 媒体名やURL等：	6.3, 7.2, 7.3, 8.4, 11.6, 12.2, 12.4, 12.5, 12.6, 13.2, 14.1, 14.3, 15.1, 15.2	 
		●自社の環境への取組を開示している。	☐	ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の取組を公開している。	【主な取組内容】 ※目標等をバックカスティングで設定している場合は、その旨も記載	12.6	
E-2	気候変動（脱炭素）への取組	●脱炭素に向けて、省エネに取り組んでいる。	☐	省エネ	【主な取組内容】	7.3, 8.4, 9.4, 13.2	 
		●脱炭素に向けて、省エネに取り組んでいる。	☐	低公害車・EV・燃料電池車等を導入している。	【取組の成果】	7.3, 8.4, 9.4, 13.2	
		●脱炭素に向けて、省エネに取り組んでいる。	☐	省エネ運動や節電活動などを実施している。		7.3, 8.4, 13.2	
		●脱炭素に向けて、再生可能エネルギーの利用を進めている。	☐	太陽光発電、風力発電、バイオマス発電等を導入（自家消費）している。	【主な取組内容】 再生可能エネルギー由来の電力利用割合： %】	7.2, 9.4, 13.2	 
E-3	水の効率的な利用	●自社の事業活動において、水の効率的な利用、管	☐	雨水・中水の再利用や節水を促進	【主な取組内容（法定を上回る取組のみ記載）】	6.1, 6.4	
			☐		【取組の成果】		

チェック項目（E列）

記述項目（L列）
300字以内で記載

申請書（認証チェックシート）の評価の観点

評価の観点は【】内に表示

→**率直・簡潔に記載**

※あらかじめ記載されている文章は削除可

「**主な取組内容**」の評価の観点

・ **取組が具体的であること**

× 「推進している」「呼びかけている」
○ 「計画・目標を策定」「実行」「実施体制を整備」「実施結果を計画反映」

・ **組織の重要課題に即していること**
(マテリアリティ考慮)

【参考 (SASB)】

<https://www.sasb.org/standards/materiality-finder/find/?lang=ja-jp>

「**(法定を上回る)**」具体的にどのような規定をどの程度上回っているのかを記載

E-1 環境マネジメント・コミュニケーションの例

【取得している認証がある場合】

認証名／取得年月：

【取組を公開している媒体がある場合】

媒体名やURL等：

【主な取組内容】

※目標等をバックカスティングで設定している場合は、その旨も記載

E-3 水の効率的な利用・管理の例

【主な取組内容（法定を上回る取組のみ記載）】

【取組の成果】

申請書（今後の重点目標）の記載

豊田市SDGs認証 今後の重点目標

重点的に取り組むゴール番号

今後、貴社が重点的に取り組むゴールについて、最低1つ、最大5つをプルダウンから選択してください。

①	
②	
③	
④	
⑤	

一部申請では審査対象となります。

認証取得後、本シートに基づく実績報告を求めます。

SDGs達成に向けて今後重点的に取り組みたい項目を選択

です。
自由記述
(自由記述)

取組項目			関連ゴール番号	現在の取り組み内容 ※チェックシートに記載済の内容であれば、 参照の旨で可	今後の目標		目標達成に向けた取り組み
No	分類	評価項目			目標の内容	目標達成期 限	
【例】	E-2 気候変動（脱炭素）への取組	●脱炭素に向けて、再生可能エネルギーの利用を進めている。	7,9,13	・チェックシート参照	①利用電力における再生可能エネルギー比率を50%以上とする ②CO2排出量を▲●%とする（2021年度対比）	①2025年 ②2030年	・●●工場への太陽光発電システムの導入 ・グリーン電力の購入 ・上記の再生可能エネルギーへの切り替えに加えて、製造工程の見直しによる使用電力削減も含めて、CO2▲●%の達成を検討
				・女性の積極採用、管理職採用を行っている ・女性が働きやすい制度を整備している （子供の看病等の欠勤に対応する特別休暇制度、時間単位での有給取得等）	・女性管理職●名の育成	・2025年	・女性のキャリアアップに向けた研修・セミナーを企画し、参加を推奨する ・キャリアプランの作成や、管理職からのOJTを実施する ・仕事との両立に向けて課題となる点を協議するミーティングを実施する
②		E-1 環境マネジメント・コミュニケーション E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み E-3 水の効率的な利用・管理 E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進					

評価指標から取り組みたい項目を選択

今後進める具体的取組を記載

申請書（今後の重点目標）の審査について

対象となる申請者

書面審査における得点率が認証基準

（G=80%、S=60%、B=30%）付近にある事業者

審査方法

有識者会議にて審議

SDGs達成に向けては、既存の取組の整理に加え、今後何を行っていくかが重要です。

今後に向けた**積極的・先進的・野心的**な目標設定に対しては評価が高くなり、逆の場合評価が低くなります。

あいち電子申請・届出システムへのアップロード

【ログイン画面】

利用登録せずに申し込む方はこちら >

利用登録される方はこちら

既に利用登録がお済みの方

利用者IDを入力してください

利用者登録時に使用したメールアドレス、
または各手続の担当部署から受領したIDをご入力ください。

パスワードを入力してください

利用者登録時に設定していただいたパスワード、
または各手続の担当部署から受領したパスワードをご入力ください。
忘れた場合、「パスワードを忘れた場合はこちら」より再設定してください。

メールアドレスを変更した場合は、ログイン後、利用者情報のメールアドレスを変更ください。

パスワードを忘れた場合はこちら

ログイン >

G Biz ID アカウントをお持ちの方

G Biz ID でログインを行う場合はこちらのボタンでログインしてください。

G Biz ID でログインする

「ログインなし」「利用者IDログイン」
「G Biz ID ログイン」いずれの方法でも可

【申請画面】

申請者名を入力してください。 必須

申請者名 (様式 1 号「申請者名」欄にご記載いただいた名称を入力してください。)

申請書アップロード 必須

様式 1 号～3 号までのご記入が完了した申請書を添付してください。
なお、申請書は「xlsx」以外の形式では添付できません。

参照... ファイルが選択されていません。

削除

連絡先担当者名を入力してください。 必須

氏 名

連絡先担当者名 (カナ) を入力してください

氏 名

担当者所属を入力してください。

ご担当者様の所属部署をご記載ください。

電話番号を入力してください。 必須

電話番号

メールアドレス 必須

メールアドレス

添付できるのは
申請書様式 (xlsx) のみ
※根拠資料等は添付できません。

セキュリティによってアクセスできない場合がありますが本システム以外からの申請は受付けませんので事前にご確認ください。

制度の運営スケジュール（予定）

	第 4 回申請受付	
申請募集期間	10月23日～12月24日	先着50事業者を受付 第3回受付では上限に余裕有
審査	1～3月 (3か月程度)	豊田信用金庫様にて書面審査 有識者会議にて審議 ※豊田信用金庫様から、ヒアリング や記載内容の確認のご連絡を行う 場合があります
結果通知	3月末	
認証有効期限	2027年（令和9年）3月末	

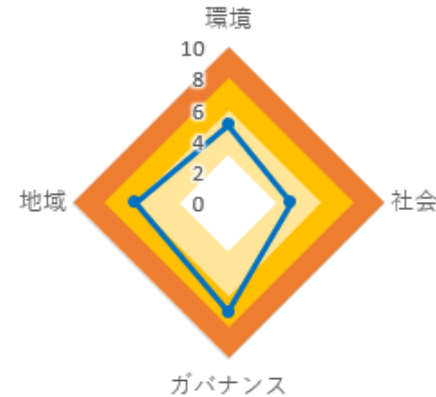
結果通知について

評価結果について、環境・社会・ガバナンス・地域貢献の4分野における得点率をお示しします。

審査において、取組の進んでいた箇所、今度の期待される取組についてコメントを行います。

申請書の作成を通じて把握した自社の取組状況と、実際の評価を**今後の取組にお役立ていただきたい**と考えています。
申請書の評価や今後の取組についての対面でのお打合せについても対応していますのでお気軽にお声がけください。

評価結果



環境	45%
社会	42%
ガバナンス	67%
地域	61%
合計	49%

特に優れておられる点

【ガバナンス】法令遵守について具体的な取組が見受けられることやSDGs達成に向けた取組が明示されている点が特に優れています。

【地域】様々なイベントごとへの協賛や地元の企業との積極的な取引が高い評価につながっています。

今後の取組について

【環境】カーボンニュートラルに向けた取組として、省エネ活動や再生可能エネルギーの利用促進が期待されます。

【社会】健康経営をより一層推進し、「健康経営優良法人」の取得が検討できます。

認証期間・再申請について

「持続可能な経営への変化」が制度目的 取組の深化や拡充を期待

一度認証を取得した事業者様も、再度次回以降の受付回で申請いただくことができます。
また、**認証ランクアップを目指した再申請**も歓迎しています。

「取得して終わり」ではなく継続した取組を行っていただくため、認証期間は約2年に設定しています。

tips

SDGsを規定した国連の採択文書名
= **Transforming our world**



認証制度に関する情報発信

豊田市SDGs認証制度 第4回申請受付

<https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/1054120.html>

- ・ 申請書様式、申請フォームURL
- ・ 申請書記述欄の記載例
- ・ よくある質問

豊田市SDGs認証制度

<https://www.city.toyota.aichi.jp/boshu/1052700/index.html>

- ・ 制度概要
- ・ 運営体制
- ・ 特典（インセンティブ）の一覧

働きやすい職場づくり推進事業所 確認・公表制度

<https://www.city.toyota.aichi.jp/jigyousha/kigyoyuchi/1026482/1054276.html>

認証制度に関する問合せ先

● 豊田市 未来都市推進課

電 話 : 0565-34-6982

メー ル : hybrid-city@city.toyota.aichi.jp

● 豊田信用金庫 各支店

店舗一覧 : https://www.toyoshin.co.jp/stores_atm/stores_list/

● 豊田商工会議所

電 話 : 0565-32-4568

※申請書の書き方のアドバイス
はできません。

ミライのフツ－をつくろう



未来都市とよた



DECADE
OF >>>
ACTION

担当連絡先

豊田市未来都市推進課 **松井・長橋**

電 話：0565-34-6982

メール：hybrid-city@city.toyota.aichi.jp